

ほっこり～の編集長タマの キタリーノ 「まきたりーの」

麗しきキタリーノ（北区在住ママさん）たちにインタビュー。その実態からお題を決定。ちまたのうわさ話で盛り上げて、多くのキタリーノさんをほっこりーのさせる事。そして勇気!?までも、ささげる頼もしいコーナーあります。

生 後一週間の時泣き止まな過ぎて、「この子、もしかしたら獣にとりつかれてるかも…」と実家で母に真剣に相談しました。 ジェイ 1児の母
タマ：「どうして泣くんだろう？」と理由ばかりを探していたあの頃が横かしいわ！今やきっと泣いてても「泣けば運動になるし！」と自分都合で理由付け～お互いたくましくなっていくんですね！

新生児の授乳は3時間おき という話を、なぜか「3時間ずつは眠れる」という意味だと勘違いしていた。いざ退院してみたら、授乳・おむつ替え・寝かしつけでほぼ1時間はかかる！次のターンがすぐ来る…寝る暇ない！ めしたろう 2児の母

タマ：なぜすぐ起きる！なぜそんなに乳を欲する！とりあえず日が昇るまではゆっくりお眠りなさいな！というママサイドの優しさは余裕でスルーの赤ちゃん様！寝れないって本当にしんどいのよね。

完全母乳だから、勝手に瘦せると思っていた！お乳の栄養の為だ！とモリモリ食べている。結果はお察しのとおり。 ちよこれーと 1児の母

タマ：それは誰もが夢みて、言い伝えられて来た伝説のお話でございますね！母乳はいざれ出なくなりますが、食欲は完璧キープ！そして「ちょっと太ってる方がセクシーかなあ」なんて自分を慰めます！ご注意を！

1人目は完全母乳で何も悩む事なく わかれるくらいたくさん出た！二人目もきっとそうと思ったが、まったく母乳が出ず…完全ミルクで育てた。今でも母乳への憧れ。 もっさん 2児の母

タマ：母乳とミルク育児両方体験できた訳です！今度チャンスがあった時は母乳+ミルクの混合でコンプリートを目指してください★

今回のまとめ

妊娠時は人生の中にあった「子育て」のイメージと育児系の雑誌などの情報で、産後の妄想をしていました。妄想の中のやさしくて瘦せてキレイなママになるつもりが、どんどん想定外の方向へ進んでいます！簡単に表現してしまいますが「勘違い」とはすでに過去の出来事だと言う事！現在はママ自身がどの知識にも頼らずに子供の経験から学び得た情報で確かめながら進んでいるんですね！良い結果の場合も悪い結果の場合も、お子さんとママの育児教科書に刻んでオリジナルの子育てを楽しみましょう！

勘違いでも HAPPY ! ?
お題 てへっ！育児の勘違い特集



イラスト=イキウサ <https://www.facebook.com/Ikiusa>

遺 伝子の勉強をおこなったついで夫B型と私B型で産まれた子がO型で本当に焦った。O型ちゃんと産まれるんですね、あははは

ちーこ 2児の母

タマ：私もそうです！いつドラマのようなドロドロとしたママ友世界が発足されるのが心配ですが未だ未経験です。現実は色んなところで助けてくれるママ友が多くてありがとうございます！

男 の子は無口だと思っていたけれど、超おしゃべりすぎて、毎日とってもにぎやかへへ けんけん 2児の母

タマ：男の子でおしゃべりさんかわいいです！乳児期からずっと絵本の読み聞かせをやっていたとの事で伝えたい事を言葉にするのが得意なのかもしれませんね～

記事=山本 珠海

絵本 このほん よみたい！ のじかん 青猫書房 コラボ編 第9回

ほっとお茶を飲みながら、大好きな絵本を覗きこむ・・・そんな癒しの空間を、北区赤羽で見つけました！ 今回はオープンして半年、青猫書房の皆さんと一緒に、懐かしい絵本から近年出版された新しい絵本まで、さまざまご紹介します。



「タンタンタンゴはパパふたり」 ジャスティン・リチャードソン／文 ピーター・バーネル／文 ヘンリー・コール／絵 尾辻かな子／訳 前田和男／訳 2008年 ポット出版 1500円+税

ベンギンのロイとシロは男の子同士だけれども、仲の良いカップルです。ある時、他のペンギンたちが育てなかつ卵を、二匹で温めようになりました。本当にあった、あるペンギン家族のお話です。



「12か月の行事えほん」 いけすみひろこ／作 長谷川康男／監修 2014年 PHP研究所 1600円+税

まんぶく山に引越しをしてきた、たぬき田一家。1月から順番に、行事やお祭り、風習や遊びなど、さまざまな一年を楽しむことができる、楽しくて美しい季節の絵本です。



「ぞうのボタン」

うえののりこ／作 1975年 富山房 900円+税

ぞうのお腹には、ボタン。そのボタンをはずすと、中からは別の動物が・・・そしてその動物のお腹にも、ボタン！次々と現れる動物たち。最後にあっと驚く結末が待っている、字の無い絵本です。



「みんなであなたをまっていた」

ジリアン・シールズ／文 アンナ・カリーエ／絵 松井るい子／訳 2011年 はるはる社 1300円+税

あるうさぎの家族が、ママのお腹の中にいる赤ちゃんの誕生を待ちにしています。部屋の準備をして、ベッドを整えて・・・そして、待ちわびた「その時」がやってきます。愛情あふれるあたたかい絵本です。

「小さいのが大きくて 大きいのが小さかったら」

エビ・ナウマン／文 ディーター・ヴィースミュラー／絵 若松／宣子／訳 2012年 岩波書店 1400円+税

もしも、目の前にいる生き物が、自分よりも大きかったら。もしも、目の前にいる生き物が、自分よりも小さかったら・・・固定観念をくつがえし、自然と勇気がわいてくる、新しい発想の絵本です。

「おおきな3びき ゆうえんちへいく」

クリス・ウォーメル／作・絵 小風さち／訳 1,500円+税

街に遊園地ができるのを知ったクマ、セイウチ、ゾウのおじさんおばさんたち。わくわくした気持ちで向かっていると・・・次々にとんでもないことが起こります！読み聞かせで盛り上がる、楽しい絵本です☆

応募方法



宛て先 brmconcert@yahoo.co.jp

青猫書房

子どもも大人も楽しめる！
赤羽に癒しの絵本力フェア。

絵本と猫をこよなく愛する店主の岩瀬恵子さんは、元図書館勤務。退職後3人のお子さんを育てあげ、縁あってこの書店を立ち上げることになりました。赤ちゃん向けから、絵本、児童文学、大人が好む小説まで、あらゆる本が揃います。Caféスペースからのぞく庭には花たちがキラキラと輝き、季節のうつろいも感じることが出来るでしょう。

◆開店時間：11:00～19:00 ◆定休日：火曜日
◆東京都北区赤羽2-28-8 TimberHouse 1F ◆http://aoneko-shobou.jp/
◆03-3901-4080 (T&F) ◆Mail info@aoneko-shobou.jp
◆Twitter @aoneko_shobou ◆Facebook 「青猫書房」で検索

毎週木曜日ほか随時、読み聞かせ＆ミニ音楽コンサートなどイベントを開催中！



茂木亜希子
北区在住の
絵本ナビゲーター

地方局に勤務後、フリーのアナウンサーに。育児をしながら保育士資格を取得。北区社会福祉協議会ささえあい事業そらいろの種代表。アメブロ「このほんよみたい！」、ミキハウスハッピーノート.com、「親子で読みたい愛される絵本たち」でおすすめの絵本を紹介。著書に「こどものためのアナウンスブック」（局アナnet）、「小学生ことばパズルクロスワード都道府県」（学研教育出版）などがある。